ＯＰＲＴプレスリリース

令和７年９月２２日

第２２回「天然・刺身マグロキャンペーン」開始

（今年の標語　「１０月１０日はまぐろの日」）

(一社)責任あるまぐろ漁業推進機構（OPRT）と全国水産物商業協同組合連合会（全水商連）はＯＰＲＴ国内外会員（１１団体）の協力を得て、今年も全水商連傘下の全国の鮮魚小売店（１６組合、１０１店　※別添参照）を中心に、各地のまぐろ組合のイベントや漁業者の直売所等において「天然・刺身マグロキャンペーン」を、１０月１日（水）～１０日（金）の間を中心に実施する。（※昨年は１７組合、１４２店が参加）

これは地元の魚屋さんの対面説明でマグロ資源・マグロ漁業の大切さを訴える手作りの地域密着型キャンペーンであり、平成１６年度の開始から今回で２２回目を数える。

今年の標語も、シンプルに「１０月１０日はまぐろの日」とし、１０月１０日がまぐろの日であることを重ねて紹介することで、若い世代を含めた一般消費者の方にマグロをもっと身近な存在として感じて頂き、味わい楽しんで頂くことを目的としている。
※「まぐろの日」は日かつ連（当時）が１９８６年に制定

リーフレットは、刺身まぐろを醤油とワサビだけでなく、多様な調味料や薬味で自分好みのアレンジで楽しむことを紹介している。
また、「ミナミマグロ」（インドマグロ）が漁獲される海域を紹介し、インド洋の暖かい海域で漁獲されると行った間違ったイメージの払拭を狙い、美味しさについては、浦安で元ミナミマグロ専門店を営んでおられた「泉銀」の森田釣竿船長に解説をお願いした。

また、今年のマグロプレゼント企画（下記）はミナミマグロの紹介と連動し、ミナミマグロ食べ比べセット（中トロ、赤身、たたき各200g）をプレゼントする。

［キャンペーンの実施概要］

① ポスター「１０月１０日はまぐろの日」(400枚)、手軽なまぐろ料理や薬味等を紹介するリーフレット(18千部)を使用し、マグロの魅力の広報・普及を図る。

② マグロプレゼント企画：
　・ミナミマグロ食べ比べセット（約６００g）　　１５０名

応募方法：参加店の店頭で配布するポスター・リーフレットに添付のQRコードからスマホ等で応募（又は応募ハガキにより店頭からか郵送でも応募可能）。
参加店には、応募箱を配付し、店頭での記入・応募に利用して貰う。

（問合せ先）（一社）責任あるまぐろ漁業推進機構
事務局長：千代　　事業部長：人見
ＴＥＬ：０３－６２５６－９１３８
ＦＡＸ：０３－６２５６－９１３９